

京都府行財政改革支援等特別交付金 自己評価調書

団体名

与謝野町

2. 平成23年度 行財政改革支援等特別交付金事業の個別評価について  
【小規模市町村支援・広域連携事業支援用 個別表】

事業分類	改革項目	事業名・実施項目						
小規模市町村支援	投資改革	町道維持補修事業(長寿命化対策)						
<b>事業着手前</b>								
課題・現状	本町は平成18年に合併し、町道の路線数が増え、計画的に道路改修を行っている。しかしながら、住民の重要な生活基盤である町道の維持については、風雨等での劣化による危険箇所が多く見受けられ、その補修・耐久性の強化については地域住民が強く望む事柄であるが、地区要望が多く最低限の安全確保のための維持補修にも全てに対応しきれない状況である。							
事業概要	町民の重要な生活基盤である町道の維持については地区の要望に応じて補修・耐久性の強化を行うことにより住民の安心・安全を確保するとともに、道路施設の長寿命化を図り、後年度の財政負担を軽減するものである。							
期待される事業効果等	道路等の維持補修・舗装改良を行うことにより、住民の安心・安全を確保するとともに、道路施設の長寿命化を図り、地方債発行を伴うような道路改良事業の実施抑制を促し、後年度の財政負担の軽減に資する。							
<b>事業実績</b>								
取組状況	町民の重要な生活基盤である町道の維持については地区の要望に応じて補修・耐久性の強化を行うことにより住民の安心・安全を確保するとともに、道路施設の長寿命化を図り、地方債発行を伴うような道路改良事業の実施抑制を促し、後年度の財政負担の軽減に資する。 町道修繕・維持補修・舗装改修などを実施した。							
主な実績数値 (出来高数値等)	町道40箇所の維持補修修繕							
期待される事業効果等 に対する達成状況	達成	(左の理由)		本事業実施により、箇所に見合った適切な処置を施すことで、住民ニーズにいち早く対応でき、道路の長寿命化に繋がっているとすることができる。				
計画数値の内容	町道の整備事業費(千円) 長寿命化対策を行うことで、抑制できる事業費							
年度	23	24	25	26	27			
本事業を行わなかった場合に係る経費等(a)	147,000	232,000	289,000	132,000	150,000			
本事業の実績額(b)	134,430	216,556	269,280	109,600	124,000			
行革効果(a)-(b)	12,570	15,444	19,720	22,400	26,000			

(記載要領)

- 1 事業毎に調書を作成すること
- 2 「期待される事業効果等に対する達成状況」については、「達成」、「未達成」を記入し、その理由を右欄に記載すること。